



平成26年7月
水害の爪痕前後

平成26年7月台風等の大水害により(旧)下田南小学校体育館裏が損壊しました。今月ようやく修復工事が終わりましたが、大切な桜の木が一本犠牲になってしまいます。この水害にも負けずに、また若い芽が育つくる事を願っております。

(下田南地区自主防災会)

2月24日(火)下田南地区自主防災会が結成されました。

これは昨年の豪雨災害など近年の自然災害の多発に下田南地区でも備えようと振興会で協議を重ね自主防災会の設立となりました。

結成総会では、中村振興会長のあいさつ後に規約組織図が承認され発足となりました。その後西天草分署長を講師に迎え「自主防災会とは」の講話と「通報要領」「AED取扱い」訓練を行いました。

講話では「ひとたび大規模な災害が発生した時には、防災関係機関の対応(公助)だけでは限界がある。住民一人ひとりが、自分の身を自分の努力によって守る(自助)とともに地域や近隣の人が集まって、互いに協力しながら、防災活動に組織的に取り組むこと(共助)が必要である。そして、(公助)・(自助)・(共助)が有機的に繋がることにより、被害の軽減を図ることができます。

自主的な防災組織が、地震や火災、風水害等の災害に対し、自分たちの町を守る活動を行うことができるよう、様々な訓練を行う必要がある。」とありました。



ちよっと一言、ふた言、三三言
下田南地区自主防災会が立ち上りました。
地震力ミナリ火事土砂崩れ、防災班では災害の種別により、優先順位をつけ、訓練計画、安否確認方法、要援護者支援など検討していきます。個人情報保護法より人命救助を優先したいと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。

まち、ひと、しこと創生本部、石破さん頼張っておられます。天草市で坂元英俊さんみたないな、地域づくりプロデューサーをアルバイトで雇えないかな?。

先日、年金事務所に行きました。「皆さんは毎月給料をもらっているのに、どうして年金は二ヶ月に一度しかもらえないのか」と尋ねました。その丁寧に答えてくれました。年金法を広げました。第三項に二、四、六、八、十、十二月に支払うとありました。国会議員さん法律を改正して! 年金受給者

防災班班長 一般市民



あねっぽっぽを開催

1月7日(水)午前9時から、旧下田南小グラントでおねっぽっぽ(鬼火焼)を開催しました。地域づくり部会の皆さんたちが、竹で組んだぐらを燃やし、竹のパチパチ燃える音と、その煙を浴びて、今年一年の家内安全、健康を祈願し、入口さん手作りの美味しいぜんざいとお神酒を頂きながら楽しく過ごす事ができました。(参加者は小学生4名に大人43名)



今後の計画
3月31日 監査会・役員会
27年度通常総会の予定
妙見老人会長 濱崎一芳



15年間、毎日明るく声をかけてくださったり、なにか行事があった時はいつも見に駆けつけて応援してください。私にとつて下田南の方々は家族のような存在でした。私は、今年の春から熊本市内の高校へ進学します。ふるさとを離れるほどはとても寂しく、不安も大きいですが、下田南で過ごした15年間を私の人生の土台として、これから自分の選んだ道をしっかりと歩んでいきたいと思います。今まで大変お世話になりました。



下田南 育つ

僕が中学校生活で特に思い出に残っていることは三年生のときの体育大会です。僕は体育委員長だったのですが、反対や地域のみんなの応援おかげでとても良い体育大会をすることができました。たくさんの資源物回収活動団体報奨金を含めて、6万3千円の収入がありました。このことは老人会に対して皆様のご協力のためるものと深く感謝申しあげます。この浄財は老人会活動に有效地に使用させて頂きました。有難うございました。27年度も計画致したいと思いますので、ご協力頂きますようお願い申し上げ御礼に代えさせて頂きます。

早いもので本年度も残り半月になります。26年度も昨年に引き続き廃品回収を実施いたしました。このことは老人会に対して皆様のご協力のためで5万円の売り上げがありました。市からの資源物回収活動団体報奨金を含めて、6万3千円の収入がありました。このことは老人会に対して皆様のご協力のためのものと深く感謝申しあげます。この浄財は老人会活動に有效地に使用させて頂きました。有難うございました。

27年度も計画致したいと思いますので、ご協力頂きますようお願い申し上げ御礼に代えさせて頂きます。

老人会

御礼

中学校生活 思出



西岡 幸星